

平成21年度 内部地区総合防災訓練計画

- 1、実施日時 平成21年11月29日(日) 午前8:00~11:45
 - * 小雨決行 大雨洪水警報が出ている時は中止
 - * 天候不順時は、午前7時までに会長が判断し、連合自治会長緊急連絡網を通じて連絡する
- 2、場所
 - 災害対策本部 内部地区市民センター
 - 指定避難所 内部小学校(采女西・采女中・采女南・南小松・北小松・采女が丘)
 - 指定避難所 内部東小学校(采女北・小古曾・東原・高塚・菱が丘・森が山・泉・中堀)
 - 指定避難所 内部中学校(貝家・波木・波木第二・波木第三・波木が丘・波木南台)
- 3、参加人員 合計 602人 詳細別紙
 - 災害対策本部 ⇒ 46人
 - 指定避難所(内部小学校管内) ⇒ 運営員等 31人・住民 178人 = 207人
 - 指定避難所(内部東小学校管内) ⇒ 運営員等 35人・住民 141人 = 176人
 - 指定避難所(内部中学校管内) ⇒ 運営員等 28人・住民 115人 = 143人
- 4、目的 地域防災力の向上
 - ① 平成18年度に確立した地域防災計画の検証
 - ・ 災害対策本部を中心とした機能訓練
 - 有事の組織体制と機能確認 ・ 情報収集、伝達訓練
 - ・ 指定避難所運営マニュアルに基づく機能訓練
 - ② 住民避難訓練と防災訓練
 - ③ 内部地区アマチュア無線による情報伝達・収集訓練
- 5、災害想定

午前8時に南海トラフを震源とするプレート境界型地震が発生。四日市地域で「震度6弱」を観測した。その結果多くの人的被害に加えて家屋の倒壊、ライフラインが寸断している。また、道路の損壊などもあり内部地区の多くの住民は避難生活を余儀なくされている。
- 6、訓練内容
 - ① 災害対策本部
 - ・ 本部集合訓練(震度5弱以上の地震時は自主的に集合)
 - ・ 各自治会からの被害・避難状況報告訓練(アマチュア無線と連携含む)
 - ・ 指定避難所との連携訓練
 - ② 指定避難所
 - ・ 災害対策本部との連携訓練
 - ・ リーダー・施設管理者・行政の機能訓練
 - ・ 広報訓練(対策本部と連携で行う)
 - ・ 避難所内運営訓練(名簿・立入り禁止・要援護者対応・組編成等)
 - ・ 避難所運営委員会の設置
 - ③ 住民避難訓練と防災訓練
 - ・ 指定避難所へ徒歩での避難訓練
 - ・ 救命・救護等訓練(AED 応急手当 ⇒ 三角巾)
 - ・ 炊き出し訓練

内部地区総合防災訓練明細事項

1、 災害対策本部

① 本部集合訓練

- ・ 震度5弱以上の地震時は自主的に本部へ集合
- ・ 徒歩又は自転車による。

② 災害対策本部設置

- ・ 災害緊急放送およびサイレン発鳴
- ・ センター広報車による広報活動

③ 自治会からの報告

- ・ 被害・避難状況を徒歩または自転車等で報告。
- ・ アマチュア無線による報告を受ける。(小古曽・采女南部・波木ヶ丘)

④ 市災害対策本部へ被害・避難状況報告

- ・ 市民センター経由で報告
- ・ 市災害対策本部から対応状況や結果・指示を受ける
- ・ 関係自治会へその結果を報告する(今回は内部地区災害対策本部までとする)

⑤ 指定避難所との情報交換

- ・ 市行政無線により避難状況・水・食料等につき情報訓練

⑥ 要援護者の確認

- ・ 指定避難所からの問い合わせにより「要援護者」の確認

⑦ 避難所運営委員会設置

- ・ 指定避難所に「避難所運営委員会」の設置されたことの確認

2、 指定避難所(人数 内部小学校⇒内小・内部東小学校⇒東小・内部中学校⇒内中)

① 指定避難所の開設

- ・ 施設管理者(2人)・行政担当者(1人)・避難所リーダー(1人) 計各4人
施設内の安全確認 避難所施設の開設

② 避難所リーダー 指定避難所全体の指揮・命令

③ 総務班(内小・内中=各5人 東小=6人)

- ・ 避難所運營業務全般のとりまとめ
- ・ 外部へ連絡確保および本部への連絡
- ・ 放送設備等の点検
- ・ 屋内・屋外立ち入り禁止スペースの指定
- ・ 各自治会の組み分け(生活空間の割振り)
- ・ トラブル対応(避難所内でのトラブル対応)
- ・ マスコミ対応
- ・ 避難所運営委員会設置

④ 名簿班(内小・内中=各2人 東小=3人)

- ・ 避難者名簿の作成及び管理・各種情報の管理および提供

⑤ 食料班・物資班(内小・内中=各2人 東小=3人)

避難所食料の配給・不足食料の要請 避難所生活物資の配給

- ⑥ 救護班（内小2人 内中2人 東小2人と各避難所に1人負傷者対応）
 - ・ 負傷者対応⇒「災害時に活躍が求められる資格者・経験者」の方をお願いする。
 - ・ 災害時要援護者（高齢者・障害者・幼児・妊産婦など）への支援
- ⑦ 衛生班（内小2人 内中1人 東小2人）
 - ・ 避難所衛生環境の管理
 - ・ ペット同伴者に対応（ペットは避難所内には入れない）
 - ・ トイレを清潔に！ ゴミ分別・収集要請
- ⑧ 連絡・広報班（内小1名・内中・東小＝各2人）
 - ・ 避難所ルールの説明
 - ・ 避難者の呼び出し業務・情報の管理及び提供（余震・風呂など）
 - ・ 安否情報伝達
- ⑨ 誘導班（内小・内中＝各1人 東小＝2人）
 - ・ 避難所周辺の交通整理 ※今回は避難所内の誘導
- ⑩ 状況説明班（避難所 リーダー）
 - ・ 避難所内での訓練状況を住民の皆さんに逐次説明
- ⑪ 写真班（内小・内中・東小＝各2人）

3、 住民避難訓練と防災訓練

① 住民避難訓練

- ・ 各町独自の訓練
- ・ 指定避難所へ徒歩で避難

② 防災訓練

A、 救命・救護訓練

AED ⇒ 各避難所3個使用

応急処置 ⇒ 三角巾など

- ・ 指導員 南消防署員 1人（今回は内部小学校のみ配置）
- ・ " サルビア分団 各避難所 1人（計3人）
- ・ " 内部消防分団 " 3人（計9人）

B、 炊き出し訓練

アルファーマ 578人分

内部小学校 209人分

内部東小学校 178人分

内部中学校 145人分

災害対策本部 46人分

※ 災害対策本部関係者分は手渡しとする。

- ・ 指導員 内部地区婦人会 各避難所2人（計6人）

内部地区総合防災訓練進行概略図

訓練開始

8:00

(震度6弱の地震が発生)

